

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 1-(1)	具体的な取組	「自助・共助・公助」のバランスが取れた 防災訓練を実施しよう！	担当課	地域起こし推進課		
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (1) 土砂災害等に対する備え						
事業目的・内容 「自分の命は自分で守る」という自助の意識向上を図るとともに、「共助」の重要性を理解することを目的とし、学区自主防災会連合会、消防団及び区役所等が連携し、住民が災害から身を守るための行動や、自主防災組織等が指定避難所で取るべき行動の確認を行う防災訓練を実施する。						
○課題と対応 平成30年7月豪雨災害の教訓を踏まえ、「自分の命は自分で守る」という住民の防災意識を向上させ、防災まちづくりの更なる充実を図るため、防災マップの作成支援や防災訓練を行う。						
○指標 防災訓練を実施した地区数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	4地区/年	4地区/年	4地区/年	4地区/年	4地区/年	4地区/年
○目標値の考え方 毎年、「二葉」「福木・温品」「戸坂」「牛田・早稲田」の4つのエリアのうち、1地区で訓練を実施している。今後も、同様な形で訓練を継続する。						
今後の取組(具体的な役割)						
【地域等】学区自主防災会連合会、町内会(自主防災組織)、消防団			【区】地域起こし推進課、東消防署			
・防災訓練の企画・立案 ・地域住民への参加の呼びかけ ・地域の実情に応じた避難マニュアル整備			・防災訓練の実施支援 ・医師会、地域包括支援センターなどの参加団体との連絡調整 ・訓練で使用する物品の購入等に伴う補助金の交付			
備考						
指定避難所での防災訓練			炊き出し訓練			
						

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 1-(2) 2-(4)-(イ)	具体的 な取組	要支援者を地域で支えよう！	担当課	地域起こし推進課 地域支えあい課
----------------------------	------------	---------------	-----	---------------------

まちづくりのテーマ及び項目

- 安全・安心で、元気あふれるまちづくり
- 避難行動要支援者への支援

事業目的・内容

災害時に一人で避難することが困難な方（避難行動要支援者）が、安全かつ確実に避難することを目的とし、町内会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、学区自主防災会連合会へ対象者の名簿を提供し、対象者一人ひとりについて避難に必要な具体的事項を整理した計画（個別避難計画）を作成できるよう支援を行っている。

〇課題と対応

要支援者名簿の提供先が多岐にわたるため、地域団体ごとの役割分担を明確にし、相互に連携して取り組めるよう支援を行う。

〇指標

対象者のうち、危険区域に居住し、かつ、家族等による支援を受けられない方について、個別避難計画を作成した人数

〇目標値

年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	40人 以上/年	40人 以上/年	40人 以上/年	40人 以上/年	40人 以上/年	40人 以上/年

〇目標値の考え方

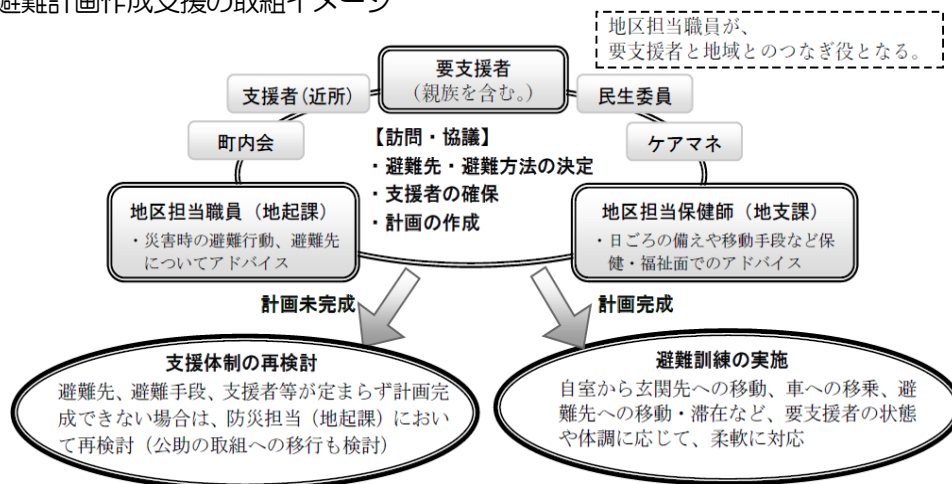
2024年度の作成人数を各エリア10人として40人としていることから、毎年度40人以上を目標とする。

今後の取組（具体的な役割）

【地域等】町内会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、学区自主防災会連合会	【区】地域起こし推進課、地域支えあい課
・対象者の個別訪問、状況把握及び個別避難計画作成の協力	・要支援者名簿を地域団体へ提供 ・個別避難計画作成に係る連絡・調整、個別訪問

備考

個別避難計画作成支援の取組イメージ



アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 1-(3)	具体的な取組	市民主体のまちづくりを推進する「ひろしま LMO」づくりに取り組もう！				担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (3) 地域コミュニティの活性化							
事業目的・内容 将来にわたり、地域コミュニティの活動が持続可能なものになるよう、市民主体のまちづくりを推進する 広島型地域運営組織「ひろしま LMO」づくりに取り組む地域の支援を行う。							
○課題と対応 様々な社会的要因の変化により、地域コミュニティの衰退が懸念されることから、持続可能な地域社会の実現を図るため、市民主体のまちづくりを推進する「ひろしま LMO」の設立に向けて、区役所等が連携協力し伴走支援を行う。							
○指標 「ひろしま LMO」の認定地区数							
○目標値							
	年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	目標値	10/13 地区	11/13 地区	12/13 地区	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区
○目標値の考え方 広島市では、2028年度までに全地区でのLMO認定を目指していることを踏まえ、2028年度までの目標達成に向け、毎年度1地区ずつ認定地区を増やす目標とする。							
今後の取組(具体的な役割)							
【地域等】地区社会福祉協議会、連合町内会等				【区】地域起こし推進課			
- 話し合いの場の設置 - 準備委員会での検討 - LMO の設立				- LMO づくりに取り組む地域の募集 - LMO の設立支援 - LMO の認定			
備考							
LMO 主催のお祭り				LMO の活動拠点			
							

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 1-(4)-(ア)	具体的 な取組	地域の安全は地域で守ろう！				担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (4) 犯罪の起こりにくい安全なまちづくり							
事業目的・内容 犯罪の起こりにくい安全なまちづくりに向けた地域の自主的な取組を支援するため、平成26年度から町内会が道路等の公共空間に防犯カメラを設置する場合、補助金を交付している。							
○課題と対応 安全なまちづくりを進めるため、地域における危険な場所等を確認した上で、犯罪の抑止力になる防犯カメラや防犯灯の設置を支援する。							
○指標 防犯カメラ設置補助制度を活用した設置台数							
○目標値							
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
目標値	5台以上 /年	5台以上 /年	5台以上 /年	5台以上 /年	5台以上 /年	5台以上 /年	
○目標値の考え方 2014年度からの6年間における設置台数の平均が約5台/年であることから、年間5台以上の設置を目標とする。							
今後の取組(具体的な役割)							
【地域等】町内会				【区】地域起こし推進課			
・カメラ設置場所の検討・設置				・防犯カメラ設置補助申請等に係る支援 ・防犯カメラ設置に係る補助金の交付			
備考							
防犯カメラ				防犯カメラの画像			
							

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 1-(4)-(イ)	具体的 な取組	防犯灯でまちを明るくしよう！		担当課	維持管理課	
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (4) 犯罪の起こりにくい安全なまちづくり						
事業目的・内容 犯罪の起こりにくい安全なまちづくりを進めるため、犯罪の抑止力になる防犯灯を区役所が設置するほか、町内会が独自に設置する場合についても、昭和37年度から補助金を交付している。						
○課題と対応 安全なまちづくりを進めるため、地域における危険な場所等を確認した上で、犯罪の抑止力になる防犯カメラや防犯灯の設置を支援する。						
○指標 防犯灯の新規設置か所数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	20 か所 /年	20 か所 /年	20 か所 /年	20 か所 /年	20 か所 /年	20 か所 /年
○目標値の考え方 過去3年間の平均で、区役所が新規設置する防犯灯が15か所、町内会が市からの補助を受けて新規設置する防犯灯が5か所のため、毎年度20か所の新規設置を目標に取り組む。						
今後の取組(具体的な役割)						
【地域等】町内会			【区】維持管理課			
・防犯灯の設置			・防犯灯の設置 ・防犯灯設置に係る補助金の交付			
備考						
電柱添架  単独柱 						

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 1-(5)	具体的 な取組	交通ルールを遵守し、交通マナーを向上させよう！	担当課	地域起こし推進課		
まちづくりのテーマ及び項目 1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり (5) 交通事故のない安全なまちづくり						
事業目的・内容 交通ルールの遵守や交通マナーの向上を図るため、交通安全運動推進隊、警友会広島東支部、交通安全協会、学校、警察等と連携して、年間に交通安全街頭キャンペーンを4回、自転車交通マナー教室を2回開催し、事故のない安全なまちづくりを推進する。						
○課題と対応 交通事故の件数は年々減少傾向にあるが、「ながらスマホ」などの交通マナーの低下（特に若年層）などが指摘されており、交通安全に対する意識の向上を図る。						
○指標 交通安全街頭キャンペーン・自転車交通マナー教室の開催数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	6回以上 /年	6回以上 /年	6回以上 /年	6回以上 /年	6回以上 /年	6回以上 /年
○目標値の考え方 年間で交通安全街頭キャンペーンを4回、自転車交通マナー教室を2回開催していることから、年間6回以上の開催数とする。						
今後の取組(具体的な役割)						
【地域等】交通安全運動推進隊、警友会広島東支部、交通安全協会、区内の小中高等学校			【区】地域起こし推進課、東警察署			
- 交通安全街頭キャンペーンの開催 - 小中高等学校での自転車交通マナー教室の開催			- 交通安全街頭キャンペーンの開催 - 自転車交通マナー教室の開催支援			
備考						
交通安全街頭キャンペーン			自転車交通マナー教室			
						

アクションプラン 取組シート（2025～2030）

項目番号 2ー(1)	具 体的 な 取 組	認知症支援あいカフェを広めよう！				担当課	地域支援あい課														
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (1) 認知症の人やその疑いがある人への支援																					
事業目的・内容 認知症の人と家族、専門職、地域住民等が気軽に集い、相談・交流などができる認知症支援あいカフェの普及や活動支援などを行うことにより、地域で認知症の人とその家族等を支える体制づくりを推進する。																					
○課題と対応 医師、社会福祉士、保健師等が、認知症支援あいカフェの新規設置や運営方法等について相談・助言を行うことで、認知症の人と家族の孤立化を防止し、地域で認知症の人と家族を支える取組を促進する。																					
○指標 認知症支援あいカフェの設置か所数																					
○目標値 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">年度</td> <td style="width: 12.5%;">2025</td> <td style="width: 12.5%;">2026</td> <td style="width: 12.5%;">2027</td> <td style="width: 12.5%;">2028</td> <td style="width: 12.5%;">2029</td> <td style="width: 12.5%;">2030</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>23 か所</td> <td>24 か所</td> <td>25 か所</td> <td>26 か所</td> <td>27 か所</td> <td>28 か所</td> </tr> </table>								年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	目標値	23 か所	24 か所	25 か所	26 か所	27 か所	28 か所
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030															
目標値	23 か所	24 か所	25 か所	26 か所	27 か所	28 か所															
○目標値の考え方 第9期広島市高齢者施策推進プランの目標値の考え方を踏まえつつ、2023 年度実績の設置か所数 21 か所から、毎年度 1 か所程度の増加を目指す。																					
今後の取組（具体的な役割） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【地域等】社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等 ・地域団体や病院等法人による認知症支援あいカフェの設置、運営・運営協力 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【区】地域支援あい課 ・認知症支援あいカフェの設置、運営、内容の充実に向けた助言 ・認知症支援あいカフェへの参加・運営協力の呼びかけ </td> </tr> </table>								【地域等】社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等 ・地域団体や病院等法人による認知症支援あいカフェの設置、運営・運営協力	【区】地域支援あい課 ・認知症支援あいカフェの設置、運営、内容の充実に向けた助言 ・認知症支援あいカフェへの参加・運営協力の呼びかけ												
【地域等】社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等 ・地域団体や病院等法人による認知症支援あいカフェの設置、運営・運営協力	【区】地域支援あい課 ・認知症支援あいカフェの設置、運営、内容の充実に向けた助言 ・認知症支援あいカフェへの参加・運営協力の呼びかけ																				
備考 認知症支援あいカフェ  																					

アクションプラン 取組シート (2025～2030)

項目番号 2-②	具体的な取組	地域の介護予防活動に参加しよう！	担当課	地域支えあい課														
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (2) 高齢者の健康づくり、介護予防の推進																		
事業目的・内容 地域団体等が運営し、すべての高齢者が気軽に参加することのできる「通いの場」として、レクリエーション等の介護予防に資する多様な活動を行う地域高齢者交流サロンや、運動を中心とした地域介護予防拠点の設置や運営を支援する。																		
○課題と対応 介護を要する高齢者の更なる増加などを見据え、地域団体等と連携して「通いの場」の設置を促すとともに、自ら介護予防や健康づくりに取り組む高齢者を増やす。																		
○指標 通いの場の参加者数																		
○目標値 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">年度</td> <td style="width: 10%;">2025</td> <td style="width: 10%;">2026</td> <td style="width: 10%;">2027</td> <td style="width: 10%;">2028</td> <td style="width: 10%;">2029</td> <td style="width: 10%;">2030</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2,560 人</td> <td>2,568 人</td> <td>2,576 人</td> <td>2,584 人</td> <td>2,592 人</td> <td>2,600 人</td> </tr> </table>					年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	目標値	2,560 人	2,568 人	2,576 人	2,584 人	2,592 人	2,600 人
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030												
目標値	2,560 人	2,568 人	2,576 人	2,584 人	2,592 人	2,600 人												
○目標値の考え方 国が目指している通いの場へ的高齢者の参加割合（8％）を第9期広島市高齢者施策推進プランも同様に目標値と定めていることを踏まえつつ、2025 年度は、東区の高齢者人口約 32,000 人のうち、8%の 2,560 人の参加を目標とし、東区では毎年度約 100 人の高齢者人口の増加見込みのため、8人ずつ参加者数を増やすこととする。																		
今後の取組(具体的な役割) <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【地域等】 地域の高齢者グループ、町内会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等 ・新たな介護予防拠点等の立ち上げ ・介護予防拠点等の運営と参加の呼びかけ </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【区】 地域支えあい課 ・理学療法士や作業療法士等のリハビリテーション専門職の派遣調整 ・介護予防拠点等の整備・運営に関する助言 </td> </tr> </table>					【地域等】 地域の高齢者グループ、町内会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等 ・新たな介護予防拠点等の立ち上げ ・介護予防拠点等の運営と参加の呼びかけ	【区】 地域支えあい課 ・理学療法士や作業療法士等のリハビリテーション専門職の派遣調整 ・介護予防拠点等の整備・運営に関する助言												
【地域等】 地域の高齢者グループ、町内会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等 ・新たな介護予防拠点等の立ち上げ ・介護予防拠点等の運営と参加の呼びかけ	【区】 地域支えあい課 ・理学療法士や作業療法士等のリハビリテーション専門職の派遣調整 ・介護予防拠点等の整備・運営に関する助言																	
備考 いきいき百歳体操の活動風景  																		

アクションプラン 取組シート（2025～2030）

項目番号 2-③	具体的 な取組	地域の子育てオープンスペースの参加者を増やそう！	担当課	地域支えあい課														
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (3) 地域ぐるみの子育て支援																		
事業目的・内容 子育て中の親子が地域で孤立しないよう、子育て支援ボランティアや民生委員・児童委員が中心となり、月に1回程度、公民館や集会所等で子育て親子が気軽に集い交流できる地域の子育てオープンスペースについてその設置や運営を支援する。																		
○課題と対応 子育て中の親子が利用しやすいよう、地域団体と連携し、子育てオープンスペースの実施回数や実施箇所数を増やすとともに、多世代交流など多様な実施内容を取り入れ、参加者数を増やす。																		
○指標 地域の子育てオープンスペースの参加者数																		
○目標値 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">年度</td> <td style="width: 12.5%;">2025</td> <td style="width: 12.5%;">2026</td> <td style="width: 12.5%;">2027</td> <td style="width: 12.5%;">2028</td> <td style="width: 12.5%;">2029</td> <td style="width: 12.5%;">2030</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2,840 人</td> <td>2,860 人</td> <td>2,880 人</td> <td>2,900 人</td> <td>2,920 人</td> <td>2,940 人</td> </tr> </table>					年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	目標値	2,840 人	2,860 人	2,880 人	2,900 人	2,920 人	2,940 人
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030												
目標値	2,840 人	2,860 人	2,880 人	2,900 人	2,920 人	2,940 人												
○目標値の考え方 2023 年度実績の参加者数 2,800 人から、毎年度 20 人ずつ増やすこととする。																		
今後の取組〈具体的な役割〉 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【地域等】町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア ・子育てオープンスペースの運営、設置 ・子育て世帯へ参加の呼びかけ </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【区】地域支えあい課 ・保健師、子育て支援専門員（保育士）による子育てオープンスペースの運営の支援、新規立ち上げ支援 ・子育てオープンスペースの傷害保険等の費用負担 </td> </tr> </table>					【地域等】町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア ・子育てオープンスペースの運営、設置 ・子育て世帯へ参加の呼びかけ	【区】地域支えあい課 ・保健師、子育て支援専門員（保育士）による子育てオープンスペースの運営の支援、新規立ち上げ支援 ・子育てオープンスペースの傷害保険等の費用負担												
【地域等】町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア ・子育てオープンスペースの運営、設置 ・子育て世帯へ参加の呼びかけ	【区】地域支えあい課 ・保健師、子育て支援専門員（保育士）による子育てオープンスペースの運営の支援、新規立ち上げ支援 ・子育てオープンスペースの傷害保険等の費用負担																	
備考 子育てボランティア「子育て応援隊 ねこの手」  地域の子育てオープンスペース 																		

アクションプラン 取組シート（2025～2030）

項目番号 2-(4)-(ア)	具体的な取組	医療介護関係者と地域団体が連携した活動を 増やそう！	担当課	地域支えあい課		
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (4) 地域共生社会の実現に向けた取組						
事業目的・内容 誰もが、住み慣れた地域で最後まで安心して暮らせるよう、地域での介護予防や見守りなどに取り組んでいる地域団体や、健康に関する相談・指導等を担う医療介護関係者等が連携し、地域における人と人とのつながりの中で高齢者が健康づくりや介護予防に取り組める環境づくりを進める。						
○課題と対応 医療介護関係者と地域団体等が地域における問題を把握し、地域生活課題として解決を試みることができる環境づくりを進め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域共生社会の実現を目指す。						
○指標 医療介護関係者と地域団体が連携した活動実施か所数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	43 か所	45 か所	47 か所	49 か所	51 か所	53 か所
○目標値の考え方 2023 年度実績の 39 か所から、今後、毎年度2か所ずつ増やす目標とする。						
今後の取組(具体的な役割)						
【地域等】社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等			【区】地域支えあい課			
- 医師会や歯科医師会等の医療介護関係者への派遣依頼 - 研修会等の企画・運営			- 医師会や歯科医師会等の医療介護関係者と地域団体との連絡・日程調整 - 地域住民や地域団体等と連携し、多世代・多分野の交流の場への展開支援			
備考						
認知症支えあいカフェ立ち上げ支援のための研修会（医師による講座）						
 						

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 2-(5)-(ア)	具体的な取組 元気じゃ健診	元気じゃ健診を受けよう！	担当課	地域支えあい課
-------------------	------------------	--------------	-----	---------

まちづくりの方向性及び項目
2 みんなで支え合うまちづくり
(5) 地域で取り組む生活習慣病予防

事業目的・内容
生活習慣病の早期発見等を目的に、元気じゃ健診（40歳～74歳以下の方；特定健康診査、75歳以上の方；健康診査）を実施しているが、本市国民健康保険加入者の特定健診受診率は低い状況である。そのため、生活習慣病等に関する正しい知識の普及啓発を図ることで疾病への理解を深め、各種健診（検診）の受診行動の定着に向けた取組を推進する。

○課題と対応
地域団体等と連携し、バランスの取れた食生活や適度な運動などの生活習慣の改善を促すとともに、生活習慣病等の発症予防・重症化予防のために、各種健診（検診）の重要性について普及啓発を行い、定期的に健診（検診）を受診することで、健康寿命の延伸を図る。

○指標
特定健康診査受診率

○目標値

年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	32%	34%	36%	38%	40%	42%

○目標値の考え方
広島市国民健康保険第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画で定められた目標値のとおり設定している。（前回第2期データヘルス計画の目標値）

今後の取組（具体的な役割）

【地域等】社会福祉協議会、東区公衆衛生推進協議会、民生委員児童委員協議会、女性会、老人クラブ等	【区】地域支えあい課
---	------------

・地域住民への巡回健診日の広報
・地域の身近な方への受診呼びかけ

・巡回健診日の広報
・地区担当保健師による生活習慣病等に関する健康教室の開催
・元気じゃけん食堂での健診のPR

備考

元気じゃけん食堂での健診PR



配布チラシ（馬木地区）



アクションプラン 取組シート (2025～2030)

項目番号 2-(5)-(イ)	具体的 な取組	野菜摂取量を増やすため、地元の野菜を食べよう！	担当課	地域支えあい課		
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (5) 地域で取り組む生活習慣病予防						
事業目的・内容 住民一人一人が野菜摂取の大切さを認識し、栄養バランス等に配慮した食生活を送ることを目指し、乳幼児から高齢者までのライフステージに応じた普及啓発を行うとともに、身体状況に応じた栄養摂取など、ライフステージごとの課題に応じた具体的な実践例を提示することで、住民が主体的に健全な食生活を送ることができるよう取組を進める。						
○課題と対応 地域団体等と連携し、バランスの取れた食生活や適度な運動などの生活習慣の改善を促すとともに、生活習慣病等の発症予防・重症化予防のために、各種健診（検診）の重要性について普及啓発を行い、定期的に健診（検診）を受診することで、健康寿命の延伸を図る。						
○指標 地元野菜を活用したレシピの開発数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
年度毎の 目標値	12品	14品	16品	18品	20品	22品
○目標値の考え方 すこやか食生活推進リーダー※1 及びすこやか食生活推進サポーター（仮称）※2 と連携し、毎年、夏野菜と冬野菜を使ったレシピを1品ずつ、計2品を開発する。 ※1 地域で健康増進・栄養改善活動を行う本市登録の管理栄養士又は栄養士 ※2 本市実施の食生活改善推進員養成講座を修了し登録したボランティア						
今後の取組（具体的な役割）						
【地域等】すこやか食生活推進リーダー、すこやか食生活推進サポーター（仮称）		【区】地域支えあい課				
・地元野菜を活用したレシピの開発・活用		・地元野菜を活用したレシピの開発支援 ・広報活動（健康教室等で紹介、区役所食堂でのレシピ配布、ホームページへの掲載）				
備考						
区役所食堂内情報提供コーナー 						

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 2-(5)-(ウ)	具体的 な取組	運動習慣を身につけよう！	担当課	地域支えあい課														
まちづくりのテーマ及び項目 2 みんなで支え合うまちづくり (5) 地域で取り組む生活習慣病予防																		
事業目的・内容 住民一人一人の身体活動や運動に対する意識を向上させるため、身体活動の重要性や効果的な運動方法の普及啓発を図る。さらには、運動習慣の定着は生活習慣病等の発症予防・重症化予防につながることから、地域団体等と連携を図りながら、身体活動や運動習慣の確立・定着につながる取組を推進する。																		
○課題と対応 地域団体等と連携し、バランスの取れた食生活や適度な運動などの生活習慣の改善を促すとともに、生活習慣病等の発症予防・重症化予防のために、各種健診（検診）の重要性について普及啓発を行い、定期的に健診（検診）を受診することで、健康寿命の延伸を図る。																		
○指標 週 1 回以上、屋外活動を行っているグループがある地区数																		
○目標値 <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>2025</td> <td>2026</td> <td>2027</td> <td>2028</td> <td>2029</td> <td>2030</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>13/13 地区</td> <td>13/13 地区</td> <td>13/13 地区</td> <td>13/13 地区</td> <td>13/13 地区</td> <td>13/13 地区</td> </tr> </table>					年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	目標値	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030												
目標値	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区	13/13 地区												
○目標値の考え方 全地区での活動が維持されることを目標とする。																		
今後の取組(具体的な役割) <table border="1"> <tr> <td> 【地域等】東区公衆衛生推進協議会、健康ウォーキング推進者、町内会、老人クラブ、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等 ・ウォーキングマップの活用 ・身体活動や運動への取組について声掛け </td> <td> 【区】地域支えあい課、公民館、東区スポーツセンター ・健康ウォーキング推進者の育成支援 ・身体活動・運動の重要性についての普及啓発 ・屋外活動を行っているグループの立ち上げや継続支援 </td> </tr> </table>					【地域等】東区公衆衛生推進協議会、健康ウォーキング推進者、町内会、老人クラブ、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等 ・ウォーキングマップの活用 ・身体活動や運動への取組について声掛け	【区】地域支えあい課、公民館、東区スポーツセンター ・健康ウォーキング推進者の育成支援 ・身体活動・運動の重要性についての普及啓発 ・屋外活動を行っているグループの立ち上げや継続支援												
【地域等】東区公衆衛生推進協議会、健康ウォーキング推進者、町内会、老人クラブ、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等 ・ウォーキングマップの活用 ・身体活動や運動への取組について声掛け	【区】地域支えあい課、公民館、東区スポーツセンター ・健康ウォーキング推進者の育成支援 ・身体活動・運動の重要性についての普及啓発 ・屋外活動を行っているグループの立ち上げや継続支援																	
備考 健康ウォーキングのつどい  																		

アクションプラン 取組シート (2025～2030)

項目番号 3-(1) 4-(1)-(ウ)	具体的 な取組	「ふたばの日」ガイドツアー参加者を増やそう！	担当課	地域起こし推進課		
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (1) 二葉の里歴史の散歩道などの活用						
事業目的・内容 二葉の里歴史の散歩道（不動院～二葉の里～矢賀一里塚。昭和58年指定）は、国宝「不動院金堂」をはじめ、重要文化財等が集積した歴史文化的価値の高い散歩道である。平成21年3月から、散歩道を活用して東区の魅力発信を図る目的で、「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協働し、「ふたばの日」（毎月28日）に定期ガイド等を実施している。						
○課題と対応 二葉の里歴史の散歩道の認知度をさらに上げていくために、外国人旅行者や幅広い世代に関心を持ってもらう取組を進める。						
○指標 年間参加者数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	871 人	879 人	887 人	895 人	903 人	911 人
○目標値の考え方 2018年度実績が815人であったため、2020年度目標を830人とし、季節ごとに開催を予定している特別ガイド等の内容充実と、幅広い世代へ届けるための広報手段の工夫により、毎年度1%ずつ参加者を増やす。						
今後の取組（具体的な役割）						
【地域等】二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会			【区】地域起こし推進課			
・四季折々の新コースなどガイドツアーの企画 ・「定期ガイド」「特別コース」のガイドツアー実施 ・ガイドスキルアップ研修の実施 ・新規ボランティアガイドの勧誘と確保方策の検討			・ガイドツアーの実施補助 ・新たな広報手段の検討			
備考						
ガイド風景（広島東照宮）		ガイド風景（饒津神社）		ガイド風景（安楽寺）		
						

アクションプラン 取組シート（2025～2030）

項目番号 3-(2)	具体的 な取組	身近な自然に親しもう！	担当課	地域起こし推進課														
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進																		
事業目的・内容 東区の自然に恵まれた特性や地域資源を生かし、緑や水に親しむ機会を創出することを目的として、平成12年5月から「東区緑のボランティアの会」と区役所が協働し、東区の豊かな自然とふれあう自然観察会を実施している。 また、東区には都心の近くで自然に親しむことのできるハイキングコースが多数存在するため、ハイキングコースの魅力を区内外に広くアピールする。																		
○課題と対応 都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。																		
○指標 自然観察会やハイキングイベント等での年間参加者数																		
○目標値 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">年度</td> <td style="width: 12.5%;">2025</td> <td style="width: 12.5%;">2026</td> <td style="width: 12.5%;">2027</td> <td style="width: 12.5%;">2028</td> <td style="width: 12.5%;">2029</td> <td style="width: 12.5%;">2030</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>250 人</td> <td>260 人</td> <td>270 人</td> <td>280 人</td> <td>290 人</td> <td>300 人</td> </tr> </table>					年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	目標値	250 人	260 人	270 人	280 人	290 人	300 人
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030												
目標値	250 人	260 人	270 人	280 人	290 人	300 人												
○目標値の考え方 2023 年度までの過去5年間（中止を除く。）の自然観察会と牛田山ハイキングの各平均参加者数が合わせて約 230 人であったため、2030 年度の目標を 300 人とし、毎年度 10 人ずつ参加者を増やす。																		
今後の取組（具体的な役割） <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【地域等】東区緑のボランティアの会、地元の学区体育協会、ボランティア団体 ・自然観察会の企画・実施 ・会の活動のPR ・牛田山ハイキングの企画・実施 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【区】地域起こし推進課、東区スポーツセンター ・参加者の申込受付 ・広報活動 ・新たな広報手段の検討 ・牛田山ハイキングの企画・実施 ・ハイキングコースの整備 </td> </tr> </table>					【地域等】東区緑のボランティアの会、地元の学区体育協会、ボランティア団体 ・自然観察会の企画・実施 ・会の活動のPR ・牛田山ハイキングの企画・実施	【区】地域起こし推進課、東区スポーツセンター ・参加者の申込受付 ・広報活動 ・新たな広報手段の検討 ・牛田山ハイキングの企画・実施 ・ハイキングコースの整備												
【地域等】東区緑のボランティアの会、地元の学区体育協会、ボランティア団体 ・自然観察会の企画・実施 ・会の活動のPR ・牛田山ハイキングの企画・実施	【区】地域起こし推進課、東区スポーツセンター ・参加者の申込受付 ・広報活動 ・新たな広報手段の検討 ・牛田山ハイキングの企画・実施 ・ハイキングコースの整備																	
備考 春の自然観察会（広島市森林公園）  牛田山山頂 																		

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 3-(3) 4-(1)-(エ)	具体的 な取組	「魅力と活力向上推進事業補助金」		担当課	地域起こし推進課	
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (3) 地域資源を生かした住民主体の活動の推進						
事業目的・内容 平成11年度から、地域特性を生かした個性豊かで魅力あるまちづくりを推進することを目的として、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動に補助金を交付している。						
○課題と対応 東区の魅力や活力をさらに高めていくために、地域資源を生かしたまちづくりを進める団体等に積極的に制度の情報提供を行い、活動する団体を増やす。						
○指標 新規申請件数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	2件以上 /年	2件以上 /年	2件以上 /年	2件以上 /年	2件以上 /年	2件以上 /年
○目標値の考え方 2023年度までの過去7年間の新規申請件数が年平均2件、2023年度の新規申請件数が1件であることを踏まえ、今後毎年2件以上の新規申請件数を目指す。						
今後の取組<具体的な役割>						
【地域等】3人以上で構成される団体			【区】地域起こし推進課			
・新たな取組の検討・実施			・補助金の交付 ・申請手続きの支援 ・新たな取組への相談・助言 ・制度の周知を図るための新たな広報手段の検討			
備考						
「魅力と活力向上推進事業補助金」を活用した取組 やが和太鼓クラブの育成  二葉の里 和奏光夜エキキタウォーク 						

アクションプラン 取組シート（2025～2030）

項目番号 3-(4)	具 体的 な 取 組	地域の大学と連携した取組を増やそう！	担当課	区政調整課 地域起こし推進課 地域支えあい課		
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (4) 大学との地域連携によるまちづくり						
事業目的・内容 地域の大学と包括的な連携のもと、それぞれの持つ人材、知識、情報などの資源を活用し、地域の発展と人材の育成を図る。						
○課題と対応 大学が有する知的資源や学生のパワーを積極的に生かした連携事業に取り組むことで、学生・若者の地域への参画を促し、魅力と活力あるまちづくりを推進していく。						
○指標 連携事業件数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	19 件 /年	19 件 /年	20 件 /年	20 件 /年	21 件 /年	21 件 /年
○目標値の考え方 2023 年度の連携事業件数 18 件を踏まえ、2 年度ごとに 1 件ずつ連携事業を増やす目標とする。						
今後の取組(具体的な役割)						
【地域等】広島女学院大学、比治山大学・比治山大学短期大学部			【区】区政調整課、地域起こし推進課、地域支えあい課、公民館			
・新たな取組の検討 ・連携事業の実施			・新たな取組の検討 ・連携事業の実施			
備考						
常設オープンスペース「ぽっぽひがし」のイベントで、比治山大学の学生が遊びを提供  大学生が区長と語る会 						

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 3-(5)	具体的な取組 地元のトップアスリートを応援しよう！	担当課 地域起こし推進課														
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (5) スポーツにふれあう機会の充実																
事業目的・内容 東区に所在し、活動拠点にもなっている女子ハンドボールチーム「イズミメイプルレッズ広島」を応援することを通じて、区民がスポーツに親しむことを目的として、平成 28 年度から年 1 回、東区応援隊を結成して試合の応援を行うとともに、区役所ロビーでの応援パネル展を行っている。																
○課題と対応 地元チームであるイズミメイプルレッズ広島の応援や、応援パネル展などを通じて、住民がスポーツにふれあう機会を充実させる。																
○指標 東区応援隊への参加者数																
○目標値 <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>2025</td> <td>2026</td> <td>2027</td> <td>2028</td> <td>2029</td> <td>2030</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>50 人</td> <td>50 人</td> <td>50 人</td> <td>50 人</td> <td>50 人</td> <td>50 人</td> </tr> </table>			年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	目標値	50 人	50 人	50 人	50 人	50 人	50 人
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030										
目標値	50 人	50 人	50 人	50 人	50 人	50 人										
○目標値の考え方 2023年度までの過去6年間（中止を除く。）の参加者数の平均約50人を目標値とする。																
今後の取組(具体的な役割) <table border="1"> <tr> <td>【地域等】イズミメイプルレッズ広島、学区体育協会等</td> <td>【区】地域起こし推進課、東区スポーツセンター</td> </tr> <tr> <td> ・選手の地域行事参加 ・ハンドボール教室の開催 ・東区応援隊への参加 </td> <td> ・イズミメイプルレッズ広島と地域との連携支援 ・東区応援隊の企画・実施 ・応援パネル展の実施、広報活動 </td> </tr> </table>			【地域等】イズミメイプルレッズ広島、学区体育協会等	【区】地域起こし推進課、東区スポーツセンター	・選手の地域行事参加 ・ハンドボール教室の開催 ・東区応援隊への参加	・イズミメイプルレッズ広島と地域との連携支援 ・東区応援隊の企画・実施 ・応援パネル展の実施、広報活動										
【地域等】イズミメイプルレッズ広島、学区体育協会等	【区】地域起こし推進課、東区スポーツセンター															
・選手の地域行事参加 ・ハンドボール教室の開催 ・東区応援隊への参加	・イズミメイプルレッズ広島と地域との連携支援 ・東区応援隊の企画・実施 ・応援パネル展の実施、広報活動															
備考 区民による試合応援  区役所ロビー応援パネル展 																

アクションプラン 取組シート（2025～2030）

項目番号 3-(6) 4-(2)	具体的 な取組	「木曜であい市」でおいしい地元野菜をアピールしよう！	担当課	地域起こし推進課		
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (6) 都心に近い農業地域の活力向上						
事業目的・内容 東区の新鮮な野菜等の特産品を販売するイベントを開催することにより、農業の振興や、来訪者と生産者との交流を促進することを目的に、平成16年8月から、毎週木曜日に東区民文化センターにおいて「木曜であい市」を開催している。						
○課題と対応 「木曜であい市」の来場者数が減少傾向にあるため、「木曜であい市」の認知度を高め、来場者数を増やす。						
○指標 年間来場者数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	4,250 人	4,300 人	4,350 人	4,400 人	4,450 人	4,500 人
○目標値の考え方 2018年度までの過去3年間で1回の来場者が103人から80人に減少しているため、2020年度の目標を4,000人（1回80人×年50週）と設定し、毎年度50人ずつ（毎回1人ずつ）来場者を増やす。						
今後の取組（具体的な役割）						
【地域等】東区ふれあいもてなし市協議会			【区】地域起こし推進課			
・東区産の地元野菜の販売 ・木曜であい市の生産者加入促進			・木曜であい市の広報 ・木曜であい市の円滑な運営支援			
備考						
木曜であい市						
 						

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 3-(7)	具体的 な取組	子どもたちに地域の魅力を伝えよう！				担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (7) 地域の魅力の継承							
事業目的・内容 東区では、地域の魅力を子どもたちに伝えていくため、二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会（牛田小学校、尾長小学校）、東区緑のボランティアの会（尾長小学校）、東区ふれあいもてなし市協議会（矢賀小学校）の3者が講師となり、地域の歴史や自然、農業などの学習を支援している。							
○課題と対応 子どもたちが地域の歴史や自然を学習する機会が少ないため、東区の魅力である地域資源を継続して伝えていく。							
○指標 3者が学習支援を実施する学校等の数							
○目標値							
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
目標値	7校/年	7校/年	8校/年	8校/年	9校/年	9校/年	
○目標値の考え方 2019年度は3者が4校で学習支援を行っており、2025年度に3者が各1校ずつ増やし7校にすることとし、2年ごとに1校ずつ増やすことを目標とする。							
今後の取組〈具体的な役割〉							
【地域等】二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会、東区緑のボランティアの会、東区ふれあいもてなし市協議会				【区】地域起こし推進課			
・子どもの学習支援				・講師と学校との連絡調整 ・学校への事業紹介			
備考							
歴史のボランティアの学習支援		緑のボランティアの学習支援		ふれあいもてなし市協議会の学習支援			
							

アクションプラン 取組シート（2025～2030）

項目番号 4-(1)-(ア)	具体的 な取組	「エキキターレ」をエキキタのにぎわい広場 として盛り上げよう！	担当課	地域起こし推進課		
まちづくりのテーマ及び項目 4 おもてなしの心あふれるまちづくり (1) 陸の玄関口であるJR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）のにぎわいづくり						
事業目的・内容 JR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）では、地元企業や住民団体、東区役所によって、平成27年に「エキキタまちづくり会議」が設立され、その後、様々な取組を継続して実施している。 平成31年3月には、広島市が創設した「エリアマネジメント活動計画認定制度」の第1号として「エキキタエリアマネジメント活動計画」が認定された。これにより、エキキターレ（有効空地）及び二葉の里第三公園（街区公園）における規制緩和が認められたことから、これらを活用して自主財源を確保しながら、産官学民の協働・連携により、エキキタが一体となった持続可能なまちづくりを進めている。						
○課題と対応 「エキキターレ」を活用するなど、季節ごとに実施されるイベントの内容の充実を図りながら、「エキキタ」の認知度を高めていく。						
○指標 イベント等でのエキキターレの利用日数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	100日 /年	110日 /年	120日 /年	130日 /年	140日 /年	150日 /年
○目標値の考え方 2019年度の利用実績（見込み）30日を踏まえ、2025年度には、100日の利用（年間を通してイベントや移動販売車の出店等が行われている状況）を目指し、利用日数を増やす。						
今後の取組（具体的な役割）						
【地域等】エキキタまちづくり会議			【区】地域起こし推進課			
・利用機会を増やすための広報・誘致活動 ・にぎわいづくりイベント等の企画及び実施			・利用機会を増やすための広報・誘致活動 ・イベント実施及び行政等への申請手続きの支援			
備考						
エキキターレでのイベント			イベント時のステージ周辺			
						

アクションプラン 取組シート (2025~2030)

項目番号 4-(1)-(イ)	具体的 な取組	「エキキタ・ドリミネーション」を、エキキ タのインスタスポットに育てよう！	担当課	地域起こし推進課		
まちづくりのテーマ及び項目 4 おもてなしの心あふれるまちづくり (1) 陸の玄関口であるJR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）のにぎわいづくり						
事業目的・内容 広島の新たな観光スポットとして、多くの方々にエキキタに足を運んでいただき、にぎわいの創出を図ることを目的として、平成28年度から、「エキキタ・イルミネーション」として周辺企業・店舗と協働でイルミネーションイベントを実施している。平成30年度からは、「ひろしまドリミネーション」のサテライトエリアとして広島駅周辺地区まちづくり協議会とも連携し、「エキキタ・ドリミネーション」として開催し、周辺地域一体となった魅力発信を行っている。						
○課題と対応 「エキキターレ」を活用するなど、季節ごとに実施されるイベントの内容の充実を図りながら、「エキキタ」の認知度を高めていく。						
○指標 参加企業・店舗数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	30 企業・ 店舗	31 企業・ 店舗	32 企業・ 店舗	33 企業・ 店舗	34 企業・ 店舗	35 企業・ 店舗
○目標値の考え方 2018年度に23企業・店舗、2019年度に20企業・店舗の参加実績があり、2025年度の30企業・店舗を目標として、毎年、新規参加店舗・企業を増やす。						
今後の取組(具体的な役割)						
【地域等】エキキタまちづくり会議			【区】地域起こし推進課			
・エキキタ・ドリミネーションの実施 ・参加企業・店舗の拡大に向けた取組			・区の広報紙やSNS等による広報 ・新たにエキキタエリアへ進出する企業や店舗への参加依頼等、企業・店舗数の拡大に向けた取組 ・行政等への申請手続きの支援			
備考						
広島駅新幹線口周辺でのドリミネーション			広島駅新幹線口ペDESTリアンデッキでのドリミネーション			
						

アクションプラン 取組シート（2025～2030）

項目番号 4-(3)	具体的な取組	東区を花でいっぱいにしよう！	担当課	地域起こし推進課		
まちづくりのテーマ及び項目 4 おもてなしの心あふれるまちづくり (3) 公共空間（公園等）を活用した花づくり						
事業目的・内容 東区を花でいっぱいの潤いのあるまちにしていくことを目的に、平成25年度から3人以上で構成する花づくり団体へ、花づくりに必要な物品を提供し、安定して活動が継続できるよう支援している。						
○課題と対応 花づくりを行える公園等の公共用地で、まだ活用されていない場所が見受けられるため、支援制度の広報に力を入れ、活動を充実・強化する。						
○指標 花づくり活動団体数						
○目標値						
年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標値	50 団体	51 団体	52 団体	53 団体	54 団体	55 団体
○目標値の考え方 2019年度実績が40団体であるため、2020年度目標を42団体とし毎年1～2団体の増加を目指す。						
今後の取組（具体的な役割）						
【地域等】花づくり団体			【区】地域起こし推進課			
・東区内公共用地等での花づくり ・花づくり団体への新規参加者の拡大に向けた取組 ・団体内での技術の共有等、継続的な活動とするための取組			・花づくりに必要な資材等の提供 ・新規花づくり団体を増やすための方策について検討 ・スキルアップのための講習会の企画・実施			
備考						
花づくり団体を対象とした講習会			花づくり団体による地域の花壇			
						